

緊急でない時間外受診

診療費と別
保険適用外

5500円徴収

来年4月から 町立八丈病院

町立八丈病院では、患者の都合で時間外診療を希望し、緊急の受診の必要性が認められないケースで、診療費とは別に「時間外選定療養費」500円（税込、保険適用外）の負担を患者に求めることになった。8月28日の町議会全員協議会で町が説明したもので、住民への周知をはかり、来年4月1日から適用する。

同町立病院は2次救急医療機関として24時間体制で患者の受け入れを行っているが、時間外に緊

急性の高い患者が来院して、入院患者や重症患者の対応に支障が出ている。この状態が続くと医療従事者の負担増加などによって、救急車の受け入れや急性期医療への十分な対応が果たせなくなり、医療崩壊にもつながりかねない。患者に病院現場の状況を理解してもらい、改善を図るための措置だ。

19年度2794件

同病院によると19年度の時間外診療は2794件。これには323件の救急搬送が含まれるなど、緊急性が高い受診がほとんどだが、中には開院時間に待つのが嫌だったり、また、自分の仕事の都合を優先して、勤務時間が終わった夕方に受診する患者もいるという。

緊急性のない時間外受診が減らない要因の一つ

対象となる時間外は
対象となる時間外＝平日17時15分～翌朝8時30分、第2土曜日（祝日を除く）13時～翌朝8時30分、第1、3、4、5土曜日、日曜日、祝日、年末年始、12月29日～1月3日）

が、患者の負担がそれほど大きくないこと。時間外、休日、深夜などの診療報酬点数は加算されるが、保険適用で3割負担になるため、最も大きい深夜加算でも患者の実負担は1440円程度。

こうした事情は他地域の病院も同じで、厚生労働省も「時間外選定療養費」の徴収を認めている。ただし、救急車での来院や、交通事故・労働災害などで緊急的な処置や手術が必要なケース、医師が指示した場合、産科や、15歳未満の小児の受診などは同費用の追加徴収はしない。また、時間外選定医療費と保険適用の時間外加算の重複徴収も無いという。

南海タイムズ
web版発行のお知らせ

弊社ホームページで「web版南海タイムズ」の発行を試験的に行います。発行は不定期ですが、その都度ツイッターなどでお知らせします。当面は掲載内容や紙面デザイン、発行方法などを検討していくための試作版になります。web版について皆さまのご意見をお寄せください。
1931@nankaitimes.com

南海タイムズ社

町議定数
12人？
10人？

無投票受け削減協議再開

8月28日の全員協議会終了後に行われた議員勉強会のテーマは「定数削減」。定数14の前回町議選が無投票になったことを受け、選挙後まもなく協議が始まっていたが、前議長が逝去などもあり、協議が止まっていた。今年10月で任期4年間の折り返しを迎え、次期選挙へ向け再協議がスタートした。

過去町議選の
定数、候補者数、投票率

実施年	定数	候補者数	投票率%	
1958	S33	26	34	92.60
62	S37	26	32	93.62
66	S41	26	28	91.95
70	S45	20	32	89.83
74	S49	20	23	89.06
78	S53	20	26	91.67
82	S57	20	21	88.31
86	S61	16	18	88.91
90	H2	16	18	87.25
94	H6	16	20	89.57
98	H10	16	18	85.80
2002	H14	16	18	84.85
06	H18	14	17	82.02
10	H22	14	16	80.24
14	H26	14	17	78.67
18	H30	14	14	無投票

16議席から2議席削減が行われたのは06年の選挙。そこから3回の選挙は候補者が定数を2～3人上回ったが、前は無投票となった。

ては2減の「12人」と、4減の「10人」の二つの案が出た。

12人の根拠について奥山幸子議長は「2つの常任委員に6人ずつは確保したい。定数が少なくなると特定の政党や組織の

来年6月条例提案
ここで結論を出すのではなく、各議員が有権者の声も聞きながら、それぞれの考えをまとめて議論を深め、来年6月議会で議員提案による条例改正案を出すスケジュールで合意した。

議員からは「2794件の実績のうち、緊急性がないと判断されるのは何%なのか」との質問があった。高橋病院事務長は「カウントしておらず、具体的な数字は持っていない」と答弁。議員からは「対象となるケースの判断は難しい」「住民への周知を徹底してほしい」との意見もあった。

ホテルを避難所に
町、観光協会と協定締結

9月定例会の一般会計補正予算で、災害時にホテルの部屋を避難所として借り上げる「避難所施設使用料80万円」が計上された。町が観光協会と協定を結び、4つのホテルが承諾した。

これまで災害時の避難所は公民館や体育館などが公共施設が指定されていたが、今回は①発災後に

力が強く反映されてしまうことがある。意見の多様性を考えると住民の声を集約する議会としては少しでも多いほうが望ましいのでは」と述べた。

一方で、浅沼憲春副議長からは「町長選が2回、町議選が1回と同補欠選が1回の直近4回の選挙が無投票で住民からは町長含め、誰も選ばれていないのに偉そうにやってんじゃないよ」という意見も聞く。人口も減ってきており、町民感情からしても10人でもいいのでは」との意見も。